令和 元 年度

第10回(1月)教育委員会定例会会議録

日 時: 令和2年1月23日(木) 15時00分~17時00分

場 所:村民センター小会議室

出席者:教育長 清水 閣成

委 員 清水 道直・林 百代・出羽澤和子・薄田 東

事務局:教育次長 伊藤 弘美

書 記:池上 博子

以上7名

傍聴人:なし

1 開 会

2 教育長あいさつ

先日市町村教委連絡会があり、清水職務代理者と合庁に行きました。個別面談を待つ間に、廊下を掃除している方がメモを私たちに渡してくれました。メモには「自分は(まだ)何にも知らない存在なのだと知ることによって、相手と自分との関係も見えてくるだろうし、世界の中での自分が存在することの意味を考えることになるだろう…。『知の体力』永田和宏著」と記されていました。本の紹介・内容だけではないメッセージをいただいたように思います。

3 付議事件

(1) 「南箕輪村中学校部活動ガイドライン(案)」について (会議資料1)

<教育長>

学校教育専門員お願いします。

<学校支援専門員>

※資料により説明

現在の「南箕輪中学校部活動ガイドライン」は、スポーツ活動として整えている。今回「長野県中学校の文化活動方針」を基に、ガイドラインを改訂したいと考える。

スポーツ活動と文化活動と大きく異なる点はないと考える。

<委員>

「総合型地域スポーツクラブ『南箕輪わくわくクラブ』」との関係は?

く教育長>

中学校部活動=「わくわくジュニアユース」と考えている。部活動に関して、 年3回「スポーツ文化活動運営委員会」を村教委・中学校・わくわくクラブ中学

校 PTA 主催で開催してきている。

活動時間等については、校長の判断によるところもある。

<委員>

わくわくの保険と日本スポーツ振興センター保険との利用の区別は?

<教育長>

部活動中での怪我などは「わくわくの保険」。学校生活登下校などは「日本スポーツ振興センター保険」と認識している。

<委員>

村教委のガイドライン。中学校・小学校へきちんと伝えて欲しい。

く教育長>

出された意見を大事に受け止めるとともに、学校と共有していくことを踏まえ 「南箕輪村中学校部活動ガイドライン」(令和2年4月改訂)としていくことで よいでしょうか。

<委員>

全員替成

4 報告・確認事項

(1) キャリア・パスポートについて (会議資料2)

く教育長>

学習指導要領改訂に合せ、文科省から令和 2 年 4 月より全ての小中学校において「キャリア・パスポート」の実施が求められ準備をしている。村教委として、例示資料集などを参考に「南箕輪村キャリアノート」を 3 校教頭先生・キャリア教育コーディネーターを中心に作成中。南箕輪村キャリアノート(案)として、各校職員会議で検討の段階にある。ご意見等お願いしたい。

- ※南箕輪村キャリアノート(案)について説明
- 教師の評価対象ではない。
- ・児童生徒自身の履歴・ポートフォリオとして活用する。
- ・小~中~高等学校へ繋いでいく。

<委員>

- ・保護者への周知が大事。
- キャリアノートは、現在実践されている「キャリア教育」よりも広い視点での 活用となると思う。

く教育長>

- •様式については、実施しながら毎年見返ししていく。
- お示しした内容・方向でよろしいでしょうか。

<委員>

了解

(2) 令和2年度上伊那市町村教育委員会連絡協議会総会並びに研修会について

(会議資料3)

<教育長>

- ・総会並びに研修会について立案した。
- ※期日は7月9日(木)の方向でお願いしたい。以下案について説明
- 移動のバス、参加費等について今後詰めていきたい。
- ・案について教育委員の皆さんの了解を得ることができれば 1 月 28 日の市町村 教委連絡会でお伝えしたい。

<委員>

- 「鼓龍」の演奏会場については、太鼓の移動を含めホールが適切。
- A 案の工科短期大学校は、機械の説明とともに、できれば実演があった方が良い。
- 木曜日なので大芝壮で受けてくれるか。

<教育次長>

後で確認。移動のバスについても村バス・大芝壮のバス等で可能かどうか、また予算についても確認したい。

<委員>

中学校の授業は通常の授業か

く教育長>

- 3 年生中心の参観としたい。特別な授業でなく、3 学年が今まで積み重ねてきた総合的な学習の時間の姿を観ていただくことができれば…。と考える。学校と打ち合わせをしていきたい。
- この方向でよろしくお願いいたします。
- (3) 第64回長野県市町村教育委員会研修総会(千曲市)分散会発表に向けて①

(会議資料4)

<教育長>

資料により説明

- テーマ:「(仮) 子ども一人ひとりの確かな育ちをつなぐ」としたい。
- 非常に悩んでいる。お知恵お力をいただきたい。

<委員>

- 子どもたちが増えてきている。また、多様性への教委・村としての動きを大事にしたい。
- 子育て包括支援センターを含め、子どものために「こども館」が造られ、ネウボラを位置付けている。今ある課題を大事に、村・教育委員会としての子育てを描きたい。こども館をどう位置付けるか。
- •「地域の中での子ども」=地域づくりとなる。
- 今までの発表は、体制づくりが柱となっている。
- テーマについて了解
- (4) 児童・生徒数について (会議資料5)

<教育長>

資料にもとづき、報告がなされた。

(5) 事故報告 (会議資料6)

非公開

(6) 各委員から (課題、希望) (口頭にて)

<委員>

- 南部小の校長が、来年度の学校構想に全力に取り組んでいる。
- ・南箕輪小5年生と保育園年長さんとの交流はとても大事。継続していきたい。 南部小は南原保育園と丁寧な交流を進めている。
- (7) 1月事業報告・2月事業計画について (会議資料7)

<教育次長>

資料にもとづき、報告・確認がなされた。

(8) 社会教育委員との懇談について (会議資料8)

<教育長>

- ・前回の会で提案させていただいた社会教育委員との懇談について、期日を決め たいのでお願いしたい。
- 2月19日(水)19:00~20:30 村民センター小会議室
- (9) 2月・3月定例会について

2月27日(木) 15時から 予定 3月26日(木) 15時から 予定

(10) その他

<教育次長>

- 令和2年度の予算及び要綱について、次回お示ししたい。
- ・大芝のプールを今後どうしていくか課題。
- ・学校給食センターについて、令和2年度の早い時期に今後の方向を出し、令和4年度のピークに間に合わせたい願いを持つ。
- 5 その他 特になし
- 6 閉 会

以上